

児童発達支援事業所における自己評価結果(公表)

公表: 令和5年3月8日

事業所名 チャイルドサポートうらそえ

		チェック項目	はい	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点を踏まえた改善内容又は改善目標
環境・体制整備	1	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切である	9			スタッフの人数が少ない際には声かけや活動内容の変更をしている 児発と放デイが分かれている
	2	職員の配置数は適切である	8	1	場所を離れる時は声をかける 1人で2か所見守りしている	児童1人1人に安全な対応を考えるともう少し職員の数を増やしてほしい
	3	生活空間は、本人にわかりやすく構造化された環境になっている。また、障害の特性に応じ、事業所の設備等は、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされている	8	1		構造化はまだまだ 写真や絵カードを作成している
	4	生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっている。また、子ども達の活動に合わせた空間となっている	9		週末そうじ、朝の清掃を行っている	場所は環境を変えることでできている ハセツパなど使用して感染面に配慮している
業務改善	5	業務改善を進めるためのPDCAサイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画している	7	2	情報伝達 日々のMTGで振り返りしている	
	6	保護者等向け評価表により、保護者等に対して事業所の評価を実施するとともに、保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげている	9			保護者の声かけで上手く改善できるものは活かしたい 保護者会でいろいろな意見を聞きたい
	7	事業所向け自己評価表及び保護者向け評価表の結果を踏まえ、事業所として自己評価を行うとともに、その結果による支援の質の評価及び改善の内容を、事業所の会報やホームページ等で公開している	9		ホームページで各事業所ごとにアップしている	
	8	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげている	7	2		外部評価については不明 保護者のリアルタイムの要望はつなげていると思う
	9	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保している	9		ペアトレ、Tトレ、お茶の水など多く取り組んでいる	外部講師を招いて研修している 毎回研修がある
適切な支援	10	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、児童発達支援計画を作成している	7	2		作成しているが振り返りや期限が過ぎていることもある 進め方や分析のやり方を学びたい
	11	子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用している	8	1	スタッフ同士のMTGで確認している	アセスメントツールをもっと知りたい
	12	児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」の「発達支援(本人支援及び移行支援)」、「家族支援」、「地域支援」で示す支援内容から子どもの支援に必要な項目が適切に選択され、その上で、具体的な支援内容が設定されている	7	2		
	13	児童発達支援計画に沿った支援が行われている	8	1	プログラムがあり午前と午後の活動で組み込まれている	
	14	活動プログラムの立案をチームで行っている	9		作成担当を決めたり那覇へ共有したり話し合いをする	
15	活動プログラムが固定化しないよう工夫している	9		活動内容を月ごとに変更している 毎月月案を立てている		

		チェック項目	はい	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点を踏まえた改善内容又は改善目標
提供	16	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせせて児童発達支援計画を作成している	7	2	日頃の様子、活動の様子と職員の話し合いで聞き取りしながら作成している 場所や環境を整えている 午前と午後の活動を分けておこなっている	

		チェック項目	はい	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点を踏まえた改善内容又は改善目標
	17	支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認している	9		月案を見て活動内容を把握しスタッフ同士流れを確認している	内容についてはもっと深くしていきたい 行動予定やスタッフ間で声かけするようにしている
	18	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有している	5	4	MTGで話し合い気付いた点など共有している	送迎で業務をこなすので一杯な所がありできていない 振り返りはまだ完全にできていない
	19	日々の支援に関して記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげている	9		MTGでみんなに共有して 記入漏れがないか確認している	
	20	定期的にモニタリングを行い、児童発達支援計画の見直しの必要性を判断している	9		MTGで話し合いを設けている リーダーが発信し話し合いをしている	
関係機関や保護者との連携	21	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画している	8	1		
	22	母子保健や子ども・子育て支援等の関係者や関係機関と連携した支援を行っている	7	1		分からない
	23	(医療的ケアが必要な子どもや重症心身障害のある子ども等を支援している場合) 地域の保健、医療、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携した支援を行っている	6	3	医療的ケアの児童がいる。病院受診の話の内容を聞き支援は行っている。 保護者を通じて連携を図っている	
	24	(医療的ケアが必要な子どもや重症心身障害のある子ども等を支援している場合) 子どもの主治医や協力医療機関等と連絡体制を整えている	6	3	主治医との連絡はとってないと思うが、保護者から聞き取りを行っている 緊急時の連絡体制などマニュアル化している	
	25	移行支援として、保育所や認定こども園、幼稚園、特別支援学校(幼稚部)等との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っている	7	2	送迎時や担当者会議にて情報共有をおこなっている	まだまだなところもある
	26	移行支援として、小学校や特別支援学校(小学部)との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っている	6	2	共有している	
	27	他の児童発達支援センターや児童発達支援事業所、発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けている	6	3	専門機関の研修を行っている	もっと専門機関と連携すべき
	28	保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、障害のない子どもと活動する機会がある	3	6	児童センター等で交流する機会がある	コロナでできていない
	29	(自立支援)協議会子ども部会や地域の子ども・子育て会議等へ積極的に参加している	2	7		
	30	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っている	7	2	送迎時に話し合ってる	
31	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)の支援を行っている	7	2			
	32	運営規程、利用者負担等について丁寧な説明を行っている	7	1		わからない
	33	児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」のねらい及び支援内容と、これに基づき作成された「児童発達支援計画」を示しながら支援内容の説明を行い、保護者から児童発達支援計画の同意を得ている	8	1		

		チェック項目	はい	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点を踏まえた改善内容又は改善目標
保護者への説明責任等	34	定期的に、保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っている	9			毎月外部講師を招き、相談会、保護者会の時間を設けている
	35	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援している	7	2		今年度はできていないが予定はしている
	36	子どもや保護者からの相談や申入れについて、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、相談や申入れがあった場合に迅速かつ適切に対応している	9		みんなで話し合い、保護者へ伝える	
	37	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信している	8	1	書面では発行していないがブログにて発信を行っている	
	38	個人情報の取扱いに十分注意している	9			
	39	障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしている	9			
	40	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っている	2	7		コロナでできていない コロナのため行えていないが今後 行っていく
非常時等の対応	41	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、職員や保護者に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施している	7	2		訓練等は行っているがマニュアルを見たことがない
	42	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っている	8	1		保健防災委員が行っている
	43	事前に、服薬や予防接種、てんかん発作等のこどもの状況を確認している	8	1		
	44	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされている	7	2		
	45	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有している	9			
	46	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしている	8	1		
	47	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、児童発達支援計画に記載している	8	1		身体拘束を行う児童はいない

○この「事業所における自己評価結果(公表)」は事業所全体で行った自己評価です。